

2010年7月29日

「TENSUITE Sシリーズ」のSaaS型サービスを開始

個別受注生産に特化したモデルを最短3日で提供

株式会社日立情報システムズ（取締役社長：原 巖、本社：東京都品川区大崎、以下 日立情報）は、製造業・卸売業向け基幹業務パッケージ「TENSUITE（テンスイート）」の特定業種・業態向けモデル「TENSUITE Sシリーズ」のSaaS型サービスを開始します。

第一弾として、個別受注生産に特化したモデルを8月1日から提供し、ビジネスクラウドサービス「BusinessStage」の一つとしてラインアップを順次拡大していく予定です。

「TENSUITE」は、業務の効率化やビジネスプロセス再編などを支援する製造業・卸売業向け基幹業務パッケージです。昨年10月、日立情報では特定の業種・業態向けに機能を特化させた「TENSUITE」の低価格モデル「TENSUITE Sシリーズ」を発表し、第一弾として個別受注生産モデルを販売開始しました。

今般、「サーバ機器の運用要員が確保できない」、「サーバのデータバックアップやセキュリティ対策を強化したい」、「手間をかけずすぐに使用したい」というお客様のご要望に応え、「TENSUITE Sシリーズ」のSaaS型サービスを開始します。

本サービスは、当社のデータセンターで運用管理するサーバ内に構築した仮想PC環境に「TENSUITE Sシリーズ」の個別受注生産モデルをセッティングし、ユーザは常にネットワーク経由でパッケージを利用するサービス形態です。これにより、製造業のお客様はインターネットに接続できる環境とPCさえあれば、お申し込みから最短3日で基幹業務システムを利用できます。また、OSやアプリケーションへのパッチ適用やウイルス対策などは日立情報が行うため、お客様はサーバの運用管理やセキュリティ対策などの負担がなくなり、本来業務に専念できます。

本サービスは、パッケージの使用料に加え、仮想PC環境の利用料、保守料、セキュリティ対策などの運用費をすべて含めて、月額38,850円（税込）から提供します。お客様はシステム専門の人員確保が不要になるほか、機器セットアップ等の初期導入費用を、従来の導入型に比べ低く抑えることができます。

日立情報は、「TENSUITE Sシリーズ」のSaaS型サービスを個別受注生産モデルから提供開始しますが、順次「繰返し生産モデル」、「ファブレス生産モデル」等ラインアップ強化を図り、今後の3年間で100社以上に対するサービス提供を目指します。

<販売価格>

月額使用料： 1 ユーザ：38,850 円～（税込）
2 ユーザ：46,200 円～（税込）

<関連 Web サイト>

TENSUITE Sシリーズ SaaS型サービス：<http://www.tensuite.jp/s/saas>

<お客さまからのお問合せ先>

商品問い合わせ窓口

お問い合わせWebフォーム：http://www.hitachijoho.com/solution/form/tensui_ask.html

<報道機関の問い合わせ先>

CSR本部コーポレート・コミュニケーション部 松林、杉山

TEL 03-5435-5002（ダイヤルイン） email: press@hitachijoho.com

以上

「BusinessStage」は、日立グループのクラウドソリューション体系である「Harmonious Cloud」のひとつです。（<http://www.hitachi.co.jp/cloud/>）
Harmonious Cloud は、株式会社日立製作所の登録商標です。
記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。